

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 太平電業株式会社
 コード番号 1968 URL <http://www.taihei-dengvo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平塚 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務統括 (氏名) 光富 勉
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 東大

TEL 03-5213-7211

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	15,946	—	1,141	—	1,319	—	829	—
20年3月期第1四半期	11,879	11.1	664	83.5	843	114.0	479	133.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	19.39	—
20年3月期第1四半期	11.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	71,614	—	49,336	—	68.6	—	1,148.06	
20年3月期	73,344	—	48,971	—	66.5	—	1,139.40	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 49,111百万円 20年3月期 48,747百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	20.00	20.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	35,300	—	2,130	—	2,250	—	1,270	—	29.68
通期	66,100	△0.3	4,500	△24.8	4,670	△22.8	2,610	△12.2	61.00

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 44,183,960株 20年3月期 44,183,960株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 1,406,430株 20年3月期 1,400,814株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 42,780,673株 20年3月期第1四半期 42,798,797株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、景気回復が足踏み状態にあり、サブプライムローン問題による株価下落、原油価格の高騰から景気の下振れリスクが高まっております。

このような状況の下、当社グループは新中期経営計画「チャレンジ10」を定め、人材確保と育成、経営資源の有効活用、マネジメントの効率化とCSRの推進等に鋭意取り組みを強化しております。

その結果、当第1四半期連結会計期間の売上高15,946百万円、営業利益1,141百万円、経常利益1,319百万円、四半期純利益829百万円となりました。

なお、当社グループの建設事業においては、契約により工事の完成引渡し第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

部門別の受注高、売上高および売上総利益の状況は次のとおりです。

(発電設備工事)

発電設備工事は、受注高15,087百万円（前年同期比2.3%減、構成比79.1%）となりました。売上高については、13,201百万円（前年同期比39.1%増、構成比82.8%）となり、売上総利益は1,746百万円となりました。

(化工機設備工事)

化工機設備工事は、受注高3,801百万円（前年同期比49.8%増、構成比19.9%）となりました。売上高については、2,495百万円（前年同期比25.2%増、構成比15.6%）となり、売上総利益は549百万円となりました。

(その他設備工事)

その他設備工事は、受注高192百万円（前年同期比65.4%減、構成比1.0%）となりました。売上高については、250百万円（前年同期比37.1%減、構成比1.6%）となり、売上総利益は11百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(イ)資産

流動資産は、未成工事支出金が1,942百万円、受取手形・完成工事未収入金が1,402百万円増加したものの、短期貸付金が4,993百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,334百万円減少し53,294百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券が663百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて604百万円増加し18,320百万円となりました。

(ロ)負債

流動負債は、未払法人税等が1,939百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,253百万円減少し20,458百万円となりました。

固定負債は繰延税金負債が152百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて159百万円増加し1,819百万円となりました。

(ハ)純資産

純資産は、その他有価証券評価差額が382百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて364百万円増加し49,336百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想等については、平成20年5月20日公表時より変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ①「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
 - ②「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。なお、この変更による損益への影響はありません。
 - ③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,289	9,668
受取手形・完成工事未収入金	22,808	21,405
有価証券	1,010	1,010
未成工事支出金	13,652	11,710
材料貯蔵品	2	2
短期貸付金	5,073	10,066
繰延税金資産	1,091	1,481
その他	374	322
貸倒引当金	△7	△39
流動資産合計	53,294	55,628
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,678	12,641
減価償却累計額	△7,971	△7,920
建物及び構築物(純額)	4,707	4,721
機械装置及び運搬具	9,451	9,774
減価償却累計額	△7,856	△8,243
機械装置及び運搬具(純額)	1,595	1,531
工具、器具及び備品	1,409	1,384
減価償却累計額	△1,206	△1,191
工具、器具及び備品(純額)	203	192
土地	3,305	3,277
建設仮勘定	148	237
有形固定資産合計	9,960	9,960
無形固定資産		
投資その他の資産	117	119
投資有価証券	5,390	4,727
長期貸付金	5	6
賃貸不動産	1,312	1,310
減価償却累計額	△649	△642
賃貸不動産(純額)	663	668
繰延税金資産	26	73
その他	2,290	2,294
貸倒引当金	△132	△133
投資その他の資産合計	8,242	7,636
固定資産合計	18,320	17,715
資産合計	71,614	73,344

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	12,996	13,890
短期借入金	296	207
未払法人税等	285	2,225
繰延税金負債	0	0
未成工事受入金	4,564	3,431
賞与引当金	203	774
役員賞与引当金	16	70
完成工事補償引当金	21	19
工事損失引当金	346	477
その他	1,726	1,615
流動負債合計	20,458	22,712
固定負債		
長期借入金	56	68
繰延税金負債	159	7
退職給付引当金	1,477	1,446
その他	125	138
固定負債合計	1,819	1,659
負債合計	22,278	24,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	4,651	4,651
利益剰余金	39,650	39,619
自己株式	△461	△456
株主資本合計	47,841	47,816
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,285	902
為替換算調整勘定	△16	28
評価・換算差額等合計	1,269	930
少数株主持分	225	224
純資産合計	49,336	48,971
負債純資産合計	71,614	73,344

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

売上高	15,946
売上原価	13,639
売上総利益	2,307
販売費及び一般管理費	1,165
営業利益	1,141
営業外収益	
受取利息	28
受取配当金	54
固定資産賃貸料	24
受取保険金	17
為替差益	62
その他	26
営業外収益合計	214
営業外費用	
支払利息	6
固定資産賃貸費用	27
その他	2
営業外費用合計	36
経常利益	1,319
特別利益	
固定資産売却益	90
貸倒引当金戻入額	31
その他	6
特別利益合計	128
特別損失	
固定資産除却損	3
特別損失合計	3
税金等調整前四半期純利益	1,444
法人税、住民税及び事業税	208
法人税等調整額	402
法人税等合計	611
少数株主利益	4
四半期純利益	829

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
該当事項はありません。

【参考資料】

(要約)前四半期連結損益計算書(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位:百万円)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
	金額
完成工事高	11,879
完成工事原価	10,235
完成工事総利益	1,644
販売費及び一般管理費	980
営業利益	664
営業外収益	222
営業外費用	43
経常利益	843
特別利益	38
特別損失	1
税金等調整前四半期純利益	880
法人税等	381
少数株主利益	19
四半期純利益	479

6. 【部門別受注高・売上高・受注残高】

項目	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		比較増減 (△は減少)	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比率 (%)	金額 (百万円)	構成比率 (%)		金額 (百万円)	構成比率 (%)	
受注高	発電設備工事	15,439	83.3	15,087	79.1	△352	55,240	78.0
	(うち電装工事)	(586)	(3.2)	(288)	(1.5)	(△297)	(2,844)	(4.0)
	化工機設備工事	2,537	13.7	3,801	19.9	1,264	14,214	20.1
	(うち電装工事)	(—)	(—)	(114)	(0.6)	(114)	(294)	(0.4)
	その他設備工事	556	3.0	192	1.0	△363	1,370	1.9
(うち電装工事)	(133)	(0.7)	(82)	(0.5)	(△50)	(530)	(0.8)	
合計	18,534	100.0	19,081	100.0	547	70,825	100.0	
(うち電装工事)	(719)	(3.9)	(486)	(2.6)	(△232)	(3,669)	(5.2)	
うち海外工事	118	0.6	204	1.1	85	864	1.2	
売上高	発電設備工事	9,488	79.9	13,201	82.8	3,712	51,912	78.3
	(うち電装工事)	(282)	(2.4)	(288)	(1.8)	(5)	(2,449)	(3.7)
	化工機設備工事	1,994	16.8	2,495	15.6	501	12,697	19.2
	(うち電装工事)	(—)	(—)	(114)	(0.7)	(114)	(280)	(0.4)
	その他設備工事	397	3.3	250	1.6	△147	1,684	2.5
(うち電装工事)	(90)	(0.7)	(88)	(0.6)	(△2)	(412)	(0.6)	
合計	11,879	100.0	15,946	100.0	4,066	66,294	100.0	
(うち電装工事)	(373)	(3.1)	(492)	(3.1)	(118)	(3,142)	(4.7)	
うち海外工事	324	2.7	102	0.6	△222	1,404	2.1	
受注残高	発電設備工事	31,161	89.6	30,424	85.0	△737	28,537	87.4
	(うち電装工事)	(1,484)	(4.3)	(1,575)	(4.4)	(91)	(1,575)	(4.8)
	化工機設備工事	2,288	6.6	4,567	12.8	2,279	3,261	10.0
	(うち電装工事)	(12)	(0.0)	(26)	(0.1)	(13)	(26)	(0.1)
	その他設備工事	1,307	3.8	776	2.2	△530	834	2.6
(うち電装工事)	(164)	(0.5)	(235)	(0.6)	(70)	(240)	(0.7)	
合計	34,756	100.0	35,768	100.0	1,011	32,633	100.0	
(うち電装工事)	(1,661)	(4.8)	(1,837)	(5.1)	(175)	(1,842)	(5.6)	
うち海外工事	848	2.4	616	1.7	△232	514	1.6	

(注) 1. 発電設備工事は、事業用・自家用火力、原子力の発電設備の工事。
 2. 化工機設備工事は、製鉄所関係設備、化学プラント設備、ごみ焼却等環境設備等の工事。
 3. その他設備工事は、ビル設備、自社開発品の製作納入等の工事。